

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部環境政策課		■担当係	環境エネルギー係
■評価事業名称	再生可能エネルギー普及啓発事業			
■事業開始年度	平成26年度			
■評価事業コード	030200 - 213	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	01 地球環境保全の推進		
	■施策	03 地球温暖化防止対策の推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市環境基本計画、北上市再生可能エネルギー活用推進計画			
■事業の目的と概要	生活者が、環境負荷の少ない暮らしについて考える契機となることをねらい、エネルギー、環境、持続可能な暮らしを主なテーマに、基本的な知識を幅広く学ぶ機会をつくる。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	再生可能エネルギー普及啓発事業	市民	①きたかみ環境未来塾3回②地域ぐるみで取り組む環境エネルギー教育事業「(黒工地域連携プロジェクト)(市教委との連携による出前授業のプログラム化、二子地区との連携事業調整、スタートプログラムワークショップ、小中学校出前授業、活動報告会)	・きたかみこども環境未来塾夏休みと冬休みに開催。テーマ「エネルギー体験とソーラーランタン工作」(午前・午後)・黒工地域連携プロジェクト二子地区と連携し、小中学校出前授業や活動報告会を実施

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	156	132	171	224	
人件費	1,787	1,352	3,968	2,843	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,943	1,484	4,139	3,067	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	のべ参加者数	70人	80人	60人	148人	普及啓発事業への参加者の人数
02	事業実施回数	3回	2回	1回	2回	普及啓発事業を開催した回数

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

小学生とその保護者を対象にエネルギー教育を行うことで、普及啓発を行うことができた。

### 問題点・課題等

きたかみこども環境未来塾では、工作を行うため一度に対応できる人数が決まっており、対象人数を増加することが困難である。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

より多くの方により効果的に環境普及啓発できる内容を検討していく。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了